

＜記入要領＞

- これまでに作成したものについて、新たな留意事項を踏まえ、「今後の方針」、「具体的な計画」を再検証してください。

〇〇病院が 担う役割について

「統一様式」をイメージとしてお示ししています。
各医療機関から提出された協議資料を活用してください。

令和5年 月 日
〇〇病院

1 現状と課題

【自施設の現状と課題】

《以下、共通》
記入する際には、記入要領の部分は削除してください。

＜記入要領＞

- 自施設の現状や地域において担っている役割[※]、課題を2025プラン又は改革プランに記載がある場合は転記、記載がない場合又はプランがない場合は新たに記入してください。

※ 記載例として

- 自施設の理念、基本方針等
- 自施設の診療実績（届出入院基本料、平均在院日数等）
- 自施設の職員数（医師、看護職員、その他専門職、事務職員等）
- 自施設の特徴（4機能のうち〇〇が中心 等）
- 自施設の担う政策医療（5疾病・5事業及び在宅医療に関する事項）
- 他機関との連携（周産期医療については他の医療機関との連携を前提に対応等）

2 今後の方針

【地域において今後担うべき役割】

＜記入要領＞

- 前記の「1 現状と課題」の内容に沿って今後の方針[※]を、既にプランに記載がある場合は転記、記載がない場合又はプランがない場合は新たに記入してください。

※ 職員については、特に医療従事者の確保の見通し、地域において担っている役割については、その役割を継続、拡充、縮小又は廃止するかの方針を記入してください。

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により病床の機能分化・連携等の重要性が改めて認識されたことを十分考慮してください。
⇒具体的には、現在御協力いただいている入院受入医療機関、診療・検査医療機関等としての役割（確保病床数等）を記載いただくことを想定しています。
- 地域医療支援病院の場合は、「地域医療支援病院の新たな責務について」現在の取組みを記載してください。

ア) 医師の少ない地域を支援すること。

イ) 近接している医療機関と競合している場合は、地域医療構想調整会議における協議に基づき、医療需要に応じ、必要な医療に重点化した医療を提供すること。

ウ) 平常時からの準備も含め、新興感染症等がまん延し、又はそのおそれがある状況において感染症医療の提供を行うこと。

エ) 平常時からの準備も含め、災害時に医療を提供すること。

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【① 4 機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2022年(令和4年)	2025年(令和7年)	備考
高度急性期			
急性期			
回復期	<p><記入要領> <input type="checkbox"/> 直近の病床機能報告の報告内容を転記してください。</p>		
慢性期			
その他			
合計			

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【 ① 4 機能ごとの病床のあり方 その2 】

<記入要領>

- 2022年(基準日)と2025年(3年後:基準日後)の病床機能が異なる場合(転換しようとする場合)は、その理由を記入してください。理由には、(ア)転換の必要性や背景、(イ)転換前の現在担っている病床機能を転換後にどのように充足させる考えかを含めてください。
 - ※ 平成29年度病床機能報告から、基準日と基準日後の病床機能が異なる場合は、その理由を記入するようになりました。

- 2025年の病床機能が現在と異なる場合は、その理由を記入してください(任意)。

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【②診療科の見直し】

	現時点 (年 月時点)	2025年	理由・方策
維持			
新設			
廃止			
変更・統合			

<記入要領>

- 必要事項として
 - ・ 診療科の新設、廃止、変更・統合等の理由
 - ・ (新設等の場合) 具体的な人員確保の方策
 - ・ (廃止等の場合) 廃止される機能を補う方策
- 公的医療機関等は、2025プランから転記してください。
- 公立病院及び民間医療機関は、選択した2025年の病床機能をベースに、可能な範囲で記入してください(任意)。

3 具体的な計画

(2) 数値目標

	現時点(年 月時点)	2025年
①病床稼働率	<p><記入要領></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 公的医療機関等は、病床稼働率、紹介率、逆紹介率を2025プランから転記してください。 □ 公立病院及び民間医療機関は、次の算定式により上記の数値を算出し、記入[*]してください。 <p>※ 紹介率、逆紹介率は当該データがあれば記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 病床稼働率(%) = (病床機能報告における) 在棟患者延べ数 / (許可病床数 × 365) × 100 ➤ 紹介率(%) = 紹介患者の数 / 初診患者の数 × 100 ➤ 逆紹介率(%) = 逆紹介患者の数 / 初診患者の数 × 100 	
②紹介率		
③逆紹介率		

3 具体的な計画

(3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

【取組みと課題】

<記入要領>

- 前記の「(2)数値目標」の達成に向けて実施中又は実施予定の取組みや、予想される課題を記入してください。
- 2024年度より医師の時間外労働の上限規制が適用され、2035年度末に暫定特例水準を解消することとされています。各医療機関において上限規制を遵守しながら、同時に、地域において今後担うべき役割を果たすための医療従事者の確保に向けた取組みを記入してください。（地域の医療機関との連携による医療従事者の確保や、勤務環境改善の方策等）

4 その他特記事項

【〇〇〇〇】

<記入要領>

- 前記以外の項目で、地域調整会議に特に説明したい事項がありましたら、記入してください。